

旭小学校

かわら版

学校通信

- ・かしこい子
- ・やさしい子
- ・たくましい子



令和2年12月25日号



2学期もお世話になりました

8月24日から始まり例年より長かった2学期も無事終了となります。特に今年度は、新型コロナウイルス感染対策のため、各種行事が中止や変更となり学校生活も様々な制限がありました。しかし、子どもたちは元気に大きな事故もなく過ごすことができました。これも保護者や地域の皆様のご理解、ご協力のおかげです。ありがとうございました。子どもたちも、様々な経験をとおして、それぞれ成長したと思われま

す。冬休みは、年末年始を控え、家族、親族と交流する機会です。しかし、今年は感染対策を優先しなければなりません。外出や各種行事が制限されますが、かえって落ち着いて家庭における体験をする機会になります。一緒に大掃除などの家事への協力や家族での新年を祝うなど子どもたちが家族の一員としての存在感や責任感をもてる機会としてみて下さい。1月7日の元気な登校を心待ちにしています。



図工・習字作品展

例年、秋に図工や習字の時間に制作した作品の中から優秀な作品を学校代表として市内の各作品展に出品していました。今年度は感染対策のため、実施されませんでした。しかし、ユネスコ展では校内代表作品を選び表彰を行いました。終業式に放送で表彰しました。代表となった作品は、全校児童が鑑賞できるように連絡通路に掲示しました。なかなか学校にお出でいただく行事を設けることができませんが、来校される機会がありましたらご覧になってください。

感染症対策についてお願い

群馬県の感染対策ガイドライン警戒度が12月19日より「4」となりました。年末年始ですが、不要不急の外出を避け、感染対策を行ってください。

- 児童を含め同居家族がPCR検査を受ける場合には、学校に連絡してください。また、結果についても分かり次第お知らせください。

12月28日と1月4～6日の8:25～16:55は日直がおりますので、学校へ連絡してください(TEL 46-3463)。12月29日～1月3日につきましては、緊急の場合にのみ職員に転送されますので、学校へご連絡ください。

終業式でのお話



日本の国では1月1日に新しい年を迎えお祝いをします。昔から、あるいは世界のどこでもこの日に新年のお祝いをしていると思いますか。

実は、日本でも昔から今の1月1日が一年の始まりではなかったのです。今から148年前までは今の2月のはじめ頃が正月でした。今でも中国やベトナム、韓国などでは、この日をお正月としています。月が膨らみはじめる日を新月といますが、2月のはじめ頃の新月の日がお正月です。どうしてでしょうか。それは、この時期が一年中で一番寒いときなので、この日を境にしてだんだん暖くなるため新年にふさわしいというわけです。そこで、今でも新年のお祝いの言葉に「賀春」とか「初春」とか春という言葉が入っているのです。

英語で12月をDecemberといいます。これは「10番目の月」という意味です。2つ足りませんね。今から二千年くらい前のヨーロッパでは3月から一年をはじめました。だから、12月は10番目となります。これは、農業を基に決めたため、芽が出る時期3月をスタートとしたのでしょう。学校も4月1日に始めますね。

それでは、今のお正月はどうやって決めているのでしょうか。それは、冬至という一年で昼が一番短い日に関係があります。日が短い日ということは、この日からだんだん明るくなっていくことから一年の始まりとしたのです。

どの〈お正月〉も暖かくなり始める日とか、芽が出てくる日とか、昼が長くなり始める日など明るいことが始まる日ばかりです。だから、お正月は何となく暖かい感じがするのですね。〈一番寒い〉とか〈一番昼が短く暗い〉ということは考えようによっては悪い日ともいえます。ところが、そう思うのではなく、これから暖かく明るくなっていく出発の日と考えるとところがすばらしいです。

同じことを見ても明るくとらえることですばらしいスタートが切れるのです。今年新型コロナウイルスのために、できなかったことがたくさんあります。ガマンをしたりつまらなったりしたこともあったでしょう。しかし、できないことに文句を言って暗くなるのではなく、「これから良くなっていく。未来は明るい」と考えて未来に向けて、今やれることに挑戦することが大切でしょう。

そこで、冬休み中には2つのことをやってみてください。

- 1 今年良かったことを思いだして感謝をして行動であらわす

新しい年をきっかけに、この一年をふり返ってみましょう。そして、お世話になった人に感謝して、それを態度で表せると素晴らしいと思います。お世話になった人へのお礼に、休み中人の役に立つことを何か1つやってみてください。

- 2 冬休みを使って何か1つ新しく挑戦することを考える。

新年をきっかけに新しく挑戦することを考えてみてください。そのために毎日の努力を始めてください。1月7日に元気に会えるのをたのしみにしています。